



# ポリオ予防接種

ポリオワクチンは、急性灰白髄炎(小児マヒ)を予防するワクチンで、生後3か月から7歳6か月までの間に6週間以上の間隔をおいて2回飲んで完了します。今回が初めてのお子さんは、7月にもう1回飲むこととなります。

医師の診察がありますので、必ず保護者など、お子さんの健康状態を知っているかたがお連れください。

投与を受ける場合は保護者のサインが必要です。市から配られた「予防接種と子どもの健康」をお持ちのかた

## 用意する物 母子健康手帳、ポリオ予診票

予診票は母子健康手帳別冊に折り込んであります。受診当日に記入し、別冊から切り離してお持ちください。予診票をお持ちでないかたには、当日会場でさしあげます。

## 受付時間 午後1時30分～2時15分

受けられないお子さん

熱がある 下痢をしている  
重い急性疾患にかかっている 予防接種でアナフィラキシ - ( ) を起こしたことがある  
その他医師が不適当と判断した場合

アナフィラキシ - ...通常、接種後30分以内に起こるひどいアレルギー - 反応。発汗、顔が急に腫れる、全身にひどいじんま疹が出るほか、吐き気、声が出にくい、息が苦しいなどの症状に続き、ショック状態になるような激しい全身反応が起こります。

医師と相談が必要なお子さん

次のいずれかに該当するお子さんは、予診する医師の参考として診断書が必要な場合もあります。あらかじめ主治医とご相談ください。

心臓疾患・腎臓疾患・肝臓疾患・発育障害などで治療や指導を受けている

何らかの予防接種後2日以内に発熱・発疹・じんま疹などアレルギー - を思わせる異常があった  
予防接種接種液の成分(抗生物質、安定剤に使うゼラチン)に対してアレルギー - があるとされたことがある

けいれんを起こしたことがある  
免疫状態の異常を指摘されたことがある。また、近親者に先天性免疫不全症のかたがいる

会場	日程	対象地区
市保健センター	2月28日(水)	外旭川、寺内
	3月1日(木)	泉、旭川
	3月6日(火)	八橋、濁川、添川、新藤田
	3月7日(水)	広面、東通、中通、南通、手形、手形山
	3月14日(水)	千秋、保戸野、高陽、桜、桜が丘、桜台、大平台
	3月15日(木)	新屋南部(雄物川以南)、川尻、川元
	3月16日(金)	新屋北部(雄物川以北)、旭南、旭北、大町
	3月27日(火)	山王、茨島、3/7までの各会場で受けられなかったかた
アルヴェ	3月28日(水)	各会場で受けられなかったかた
	3月13日(火)	秋田駅周辺
	3月2日(金)	飯島、金足
土崎公民館	3月8日(木)	将軍野、下新城、上新城、外旭川
	3月27日(火)	土崎港、港北
	3月23日(金)	浜田、豊岩、下浜
新屋支所	3月9日(金)	広面、太平、山内、仁別
	3月14日(水)	柳田、蛇野、下北手
東部公民館	3月1日(木)	牛島、大住
	3月6日(火)	仁井田、上北手、山手台
	3月16日(金)	檜山、横森、卸町
御野場地域センター	2月28日(水)	御野場、御所野
	3月13日(火)	仁井田、四ツ小屋、大住
河辺総合福祉交流センター	3月7日(水)	河辺地域で生後3か月から9か月未満のかた
	3月23日(金)	河辺地域で生後9か月から7歳6か月未満のかた
雄和公民館	3月2日(金)	雄和地域で生後3か月から9か月未満のかた
	3月15日(木)	雄和地域で生後9か月から7歳6か月未満のかた

混雑を避けるため、各地区の指定日にお受けください。(病気や他の予防接種との間隔など、やむを得ない事情があるときは、他の会場でも受けることができます)指定日にお子さんの年齢が3か月未満の場合、3か月になった日以降の会場を受けてください

## 他の予防接種との間隔

三種混合・二種混合・B型肝炎・日本脳炎・インフルエンザの予防接種を受けたお子さん...6日以上の間隔をあけてポリオを受けてください

BCG・麻疹・風しん・水痘・おたふくかぜの予防接種を受けたお子さん...27日以上の間隔をあけてポリオを受けてください

今回、ポリオワクチンを受けるお子さん...次の予防接種まで27日以上の間隔をあけてください

問い合わせ 市保健所健康管理課tel(883)1179



## 昭和50～52年生まれのかたへ

次の場合には、再度、ポリオワクチンの予防接種を受けることをおすすめします。

家庭内のお子さんがポリオ予防接種を受ける時期  
まれにポリオの予防接種を受けたお子さんから家庭内感染するときがあるので、お子さんと同時期に。  
ポリオウイルス常在国に渡航するとき  
インド、アフリカ諸国など。

昭和50～52年生まれのかたは、乳幼児の時に予防接種を受けていたにもかかわらず、ポリオの免疫を持っている割合が、他の年齢層に比べて低いことがわかっています。

この予防接種は、任意の予防接種(有料)です。実施日は下記のとおり。各病院に直接お申し込みください。  
市立秋田総合病院tel(823)4171 毎月第3月曜日  
(第3月曜日が閉院日の場合は第4月曜日)  
秋田組合総合病院tel(880)3000 毎月第3金曜日

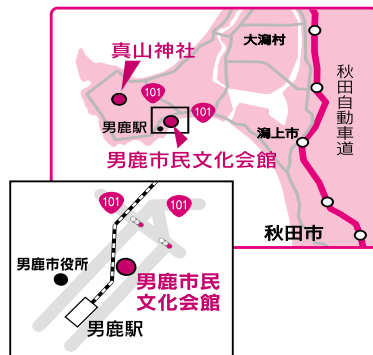
問い合わせ 市保健所健康管理課tel(883)1179

映画「デコトラの驚・愛と涙の男鹿半島」特別上映会へどうぞ



男鹿市が舞台となった映画。主演の哀川翔さんほか、監督、俳優のみなさんが舞台あいさつ。デコトラTシャツがあたる抽選会や記念撮影(抽選)などもあります。

- 日時** 2月4日(日)午前10時～
- 会場** 男鹿市民文化会館(男鹿市船川港船川)
- 入場料** 1,000円 (就学前のお子さんは無料)  
上映会終了後、哀川翔さんが参加する祝賀会も。参加費8,000円(上映会入場料含む)。詳しくはお問い合わせを。
- 問い合わせ** 男鹿市観光課tel0185(23)2111(内線2304)



**なまはげ柴灯まつり**  
2月9日(金)～11日(日)は、恒例の「なまはげ柴灯まつり」(真山神社)。時間は午後5時50分～8時。詳しくは男鹿市観光課へ。

健康 はつらつ情報

患者塾・お医者さんに

医療に関する疑問を、お医者さんへ質問してみませんか。直接会場へ。  
日時 / 2月4日(日)午後1時30分～4時 会場 / 遊学舎 資料代 / 500円  
問い合わせ NPO法人あきたパートナーシップtel080-5566-6238

秋田テルサの運動教室

20歳以上で運動制限のないかたが対象です。会場は秋田テルサ。時間は午前10時～11時。受講料1回630円。先着各20人(5人以下は中止)。  
チューブで筋力運動 2月7日(水)  
柔軟ストレッチ 2月13日(火)  
脳の活性化体操 2月21日(水)  
イスを使って筋力運動 2月27日(火)  
申し込み 秋田テルサ  
tel(826)1800

いきいきサロン

おおむね60歳以上のかたが対象です。時間は午前10時～正午。参加無料。直接会場へどうぞ。  
介護保険の改正のお話 2月8日(木)、飯島老人いこいの家で。tel(845)3692  
健康呼吸法 2月9日(金)、雄和ふれあいプラザで。tel(886)5071

医療を考える集い

テーマは「メタボリックシンドロームとは」。秋田大学医学部助教授の加

計正文さんの基調講演や医師らをお交えてのシンポジウムなど。参加無料。  
日時 / 2月10日(土)午後1時30分～4時30分 会場 / 秋田ビューホテル  
問い合わせ 秋田市医師会  
tel(865)0252

ザ・ブーン2月の健康講座

申し込みは、いずれもクアドームザ・ブーンへ。tel(827)2301  
水中歩行教室 日時 / 2月14日(水)・28日(水)、午前10時～午後1時 料金 / 2,600円(入館料・昼食代・受講料。2回受講は5,000円。秋田駅からバス送迎有) 定員 / 先着20人  
健康講座 アクアピクス、ストレッチ、水泳などを自由に受講できます。受講日は2月の火・水・金曜日。全日程受講可能なフリーコースが4,200円、1日コースが1,050円(いずれも入館料別)

在宅介護者の集い

寝たきりや認知症のかたなどを家庭で介護しているかたが対象です。参加無料。直接会場へどうぞ。  
日時 / 2月20日(火)午後1時30分～3時 会場 / 市保健センター  
問い合わせ 在宅介護者の集い代表の廣田さんtel(863)0935

食生活相談へどうぞ

肥満、高血圧、糖尿病のかたの食事について、栄養士が個別に相談に応じます。電話で予約が必要です。  
市保健所保健予防課tel(883)1175  
日時 / 2月20日(火)午前10時～午後2

時30分 会場 / 市保健センター

トータルフィットネス

リズムウオーキング、エアロピクス、ピラティスなど。先着23人。  
日時 / 3月1日(木)・7日(水)・15日(木)・29日(木)、午前10時～11時 会場 / 秋田テルサ 参加費 / 1回630円  
申し込み 2月15日(木)午前10時から秋田テルサtel(826)1800

ユフォーレの無料バス

前日までにユフォーレへ予約が必要です。ユフォーレtel(884)2111  
秋田便 : 2月1日(木)・13日(火)・14日(水)・15日(木)・20日(火)・22日(木)・26日(月)・27日(火)  
アルヴェ前9:30発 広面マルダイ 広面なかよし 下北手中学校 ユフォーレ  
河辺便 : 2月14日(水)・21日(水)  
豊成9:40発 戸島 和田 岩見 ユフォーレ  
臨時休館 メンテナンスのため、2月6日(火)から9日(金)まで休館します

特定不妊治療費を助成

不妊治療を受けているかたが、市の指定医療機関で体外受精、顕微授精を受けた場合、その治療費を1年度あたり10万円を限度に通算5年間助成します(所得制限あり)。年度内に申請予定のかたは、早めに申請を。詳しくは保健予防課tel(883)1174  
市内の指定医療機関 / 秋大医学部附属病院、設楽産婦人科内科クリニック(市外の医療機関については、保健予防課へお問い合わせください)